

薬剤経済学特論

責任者・コーディネーター	臨床薬剤学講座 高橋 勝雄 教授		
担当講座・学科(分野)	臨床薬剤学講座		
対象学年	6	区分・時間数	講義 15時間
期間	前期		
単位数	1単位		

・学習方針（講義概要等）

国民皆保険制度の中で、薬剤師の役割として期待されている薬剤に関連したマネージメントの知識を深めるため、包括医療時代に対応したフォーミュラリー管理、医薬品使用評価、クリニカルパス、代替調剤などを中心に概説する。また、医療の質を高め、患者サービスにも繋がる医薬品の「コスト」と「利用」についての薬剤経済学的マネージメントについても学ぶ。

・一般目標（GIO）

日本の医療制度を理解し、薬剤師に期待されている、医薬品のマネージメント、薬剤の使用評価、代替調剤についての知識を修得する。また、包括医療制度におけるクリニカルパスの意義についても学ぶ。さらに、医薬品のコスト・ベネフィットについての知識を深め、薬剤経済学の基礎的な知識と技能を修得する。

・到達目標（SBO）

1. 国民医療費と医療制度を説明できる。
2. 診療報酬制度・包括医療制度を説明できる。
3. 薬価制度を説明できる。
4. クリニカルパスについて説明できる。
5. ジェネリック医薬品について説明できる。
6. ジェネリック医薬品の役割と問題点について説明できる。
7. 代替調剤について説明できる。
8. 医薬品フォーミュラリーマネージメントについて概説できる。
9. 薬剤の使用評価（MUE）と薬剤師の役割について概説できる。
10. 医薬品の「コスト」と「利用」のマネージメントについて概説できる。

・講義日程

(矢) 東 201 2-A 講義室、(矢) 東 202 2-B 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/24	火	1	臨床薬剤学講座	高橋 勝雄 教授	日本の医療と医薬品をめぐる環境変化
5/1	火	1	臨床薬剤学講座	高橋 勝雄 教授	包括医療と薬剤師の役割
5/8	火	1	臨床薬剤学講座	工藤 賢三 准教授	クリニカルパス
5/15	火	1	臨床薬剤学講座	工藤 賢三 准教授	ジェネリック医薬品の評価と課題
5/22	火	1	臨床薬剤学講座	工藤 賢三 准教授	ジェネリック医薬品と代替調剤
5/29	火	1	臨床薬剤学講座	工藤 賢三 准教授	医薬品フォーミュラリーマネージメント

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
6/5	火	1	臨床薬剤学講座	工藤 賢三 准教授	薬剤の使用評価 (MUE) と薬剤師の役割
6/12	火	1	臨床薬剤学講座	工藤 賢三 准教授	医薬品の「コスト」と「利用」のマネージメント
6/19	火	1	臨床薬剤学講座	工藤 賢三 准教授	演習
6/26	火	1	臨床薬剤学講座	工藤 賢三 准教授	演習

・教科書・参考書等 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	薬学生のための薬剤経済学	奥村 勝彦 他	廣川書店 (定価 3,400 円)	2010
参	薬剤経済学の活用	津谷 喜一郎 他	エルゼビア・ジャパン (定価 3,800 円)	2008
参	DPC 時代の病院医薬品マネージメント	恩田 光子 他	じほう (定価 2,200 円)	2004

・成績評価方法

講義の出席状況、定期試験、小テスト、レポート等から総合的に評価する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコン (パナソニック CF-W9JWE CDS)	1	スライド投影